



開催日	令和6年8月3日(土)	行政区	川妻	参加人数	12名
時間	午後1時30分～2時40分	関係機関	五霞土地改良区、茨城むつみ農協五霞支店、農地中間管理機構		

当日出た意見

- ・川妻地区は現役で自作している農家がまだ頑張っているが、将来(5年後)は継続が困難かと思う。
- ・圃場のサイズが大きければ借り手がいる。
- ・水田地帯のため畑作物が作れない=拡大したくでも、拡大できない。(適地適作が難しい)
- ・川妻地区の生産組合が解散してしまうと、川妻地区での営農は難しくなるだろう。
- ・後継者はいない。高齢者が多い状況。機械が壊れるか、身体が壊れるかのタイミングで離農になる。
- ・細い水路の草が繁茂している。(改良区頼みでは難しい、地域での保全管理が難しい)
- ・今後は、現状維持しながら農地を少しずつ集約して、少しずつ拡大希望の担い手や法人へ集約。

当日の様子

